



平成四年度

### 入学式行われる



去る4月8日、本校大講堂にて、第38回高校入学式及び第41回中学入学式が行われ、新高一生272名、新中一生180名が入学を許された。当日は、雲間から時折雨が差す陽気、保護者・教職員の列席する中、午前10時から高校の入学式が行われた。式次第は中・高ともほぼ同様のもので、式前のベネディクション(聖体降福式)の後、開会。新入生の氏名が一人一人、担任によって読み上げられた。ラバディ校長は、式辞の中で、「洛星の教育方針の三本柱である、頭の成長、心の成長、体の成長を大事

### 論説

この春洛星に入学された新入生の皆さんに、まずは一言お祝い申し上げる。入学おめでとう。

この新聞が発行される頃には、新しい生活にも慣れて、希望に燃えつつ各人の学園生活へ確実に歩み出していることであろう。入学当初の新鮮な気持ちをいつまでも心の片隅に留め、精一杯励んでほしい。

考えてみると、私たちが洛星で学んでいるのは不思議なことだ。洛星は私立の学校である。授業料とて安くはないし、通学には時間のかかる人も多い。なのに、家のちかくの公立校を蹴ってわざわざ洛星へ通っている。

しかも、入学するにあたっては決して易しくはない入学試験を受けねばならず、そのため、私たちの多くは某S学園やH学園のような塾に通った。中には学校を休んでまで通った人もあ

### 充実した学校生活を

してきた人も多いのではないかな。

だが、それはおとしよう。一番問題なのは、今、どれだけ充実した、能動的な生活を送っているかである。私たちは案外、情性にまかせ、消極的な日々を送っているのではないだろうか。勉強一つとっても、勉学の場を予備校に求め

発行  
洛星新聞局  
(463) 3281 (代)  
印刷/補片桐軽印刷

### 紙面紹介

- 二面 新校舎 今後の工事予定は
- 三面 生徒会会長インタビュー
- 他校訪問 松蔭(神戸)
- 四面 二先生に女兒誕生

### 新任の先生 一挙紹介

この春、6人の先生方が新しく洛星にいられました。新聞局では、紹介を兼ねて、アンケートをお願いしました。御協力いただいた先生方に御礼申し上げます。

- ①プロフィール (出身地・生年月日)
  - ②教師になられた動機
  - ③洛星の生徒の印象
  - ④大学での専攻
  - ⑤自己PR (趣味・特技・その他)
- 英語 寺田俊郎先生 (てらだとしろう)  
①1962年6月12日  
広島生れ(広島市) 血液型A



- ③私の通った中学・高校と 雰囲気似ているのに、
  - ④一言で言うのは難しいが、中学・高校・大学でよい先生方に恵まれたことが暗に影響しているのは確かだと思ふ。
  - ⑤文学部哲学専攻。自由、道徳、法に関する近世ヨーロッパの思想を学んだ。
  - ⑥声は大きいですが、性格はおとなしい方だと思ふ。私は自己主義者・利己主義者ではなく文字通りのegoistでありたいと思つてゐる。それで、皆さんに迷惑をかけることもあると思ひますが、どうぞよろしく。
- 数学 山本眞治先生 (やまもとしんじ)  
①昭和43年6月26日生  
東京都出身  
②小学校5年生の時の担任の先生の指導に感動して。



③教員になろうと思つたところ、良いタイミングで教員の募集があったから。若さにまかせた熱血教師をめざします。



①1965・9・8、兵庫県明石市



①昭和43年12月29日生まれ

②教えることが好きだから

### 文化祭のゆくえは...



今春から、学校創立40周年記念事業として、中央校舎の建て替え工事が進められている。5階建てで、来年度中には完成する予定だ。その工事の最中に開催される今年の文化祭。いったいどうなるのか、と不安がる生徒の声も耳にする。そこで、工事関係者や生徒会に取材したところ、「通路や模造店に影響が出る」ということだった。また、生徒会も、昨年の文化祭のような例年ない企画を作ったり、という意志がないため、今年の文化祭は、生徒の努力に大きく左右されそうだ。(2・3面に関連記事)

### 国語 矢崎 慎先生



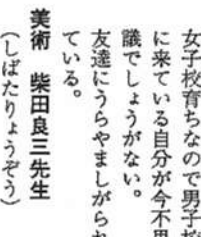
①S44・2・22札幌市生まれ、1才未満で神奈川県に引越し、以後大学に入るまで川崎に住む。

②専門の知識を生かすことができる仕事だから。

③真面目・精神年齢が高

④文学部文学科中国語学中

⑤音楽大好き人間、クラシ



①昭和27年2月18日、京都府

②気分を転換したかったか

③大変良い生徒が多いと同

④陶芸

### 笠

洛星ファミリーの中には、様々な地方の出身者がいる。彼等は、京都で生まれ育った人々に比べて、少なくとももとは言語・生活様式などは違つただろう。特に言語は、その地方特有の色がある。それが方言だ。方言というものは共通性が高い。だから、コミュニケーションが存在し言語の存在価値がある。一方で差異も大きい。中でも地域差つまり方言の及ぼす影響は大きい。コミュニケーションが成り立たないこともある。方言が集まって日本語を大成しているわけだが、日本で理想・規範されている語として標準語がある。最近、標準語を批判する人あるいは否定する人が多いように感じる。しかし、日本の統一された言語として、日本全国どこでも使える語として標準語が認められて

いる方がよいと思ふ。最近方言がブームだ。去年四月十八日、大阪弁による九時間の放送がNHKラジオ第一であった。なかなか面白かったようだ。標準語に対する特徴を改めて知ると共に、大阪の多様な文化を考へるいい機会になったと思ふ。ある言語学者は、ブームの背景に「足元を見つめ直す内向きの流れがある」と指摘している。なるほど今までは外国への関心ばかりであり、外来文化を多く取り入れ私達の文化を多様化させてきた。その関心がだんだん薄れてきたからだろうか。それとも、日本国内を見つめ直し反省するためだろうか。いずれにしても、その一つに方言を考へなおしている流れはいくつとある。『我々も、このブームを機会に、方言と地方文化のあり方について、改めて考へる必要があると思ふ。』



# 槌音も高らかに…

## 新校舎建築始まる

創立40周年記念事業として行われている校舎増改築工事が、いよいよ本格化してきた。校内に、工事による影響がいろいろと出てきている。今後の工事予定や文化祭への影響などをレポートする。

### ◇起工式行なわれる

新校舎の起工式が、中間試験期間中の五月二十八日午前十一時から行われた。



司祭が入場・5月28日起工式で

式はキリスト教式で、京都教区司教のライモンド田中神父を司祭にお迎えして行われた。教職員、生徒代表、学園関係者、設計主の田中正造建築事務所と施工主の竹中工務店の関係者らが参列した。お祈りに続いて鉄入れを行ない、工事の無事を祈った。

### ◇今後の工事予定

今後の工事の進行予定で

### ◇文化祭への影響

今年の文化祭では、中庭に出店する模擬店、および小講堂フェスティバル(小フェス)に、工事の影響が出るものと見られる。模擬店については、中庭中庭は例年通り使えるが、家庭科校舎棟を建設中の高

## 高 校 一月から新ロッカー／“大迂回”来夏まで

これにより、高校一・二年生は、来夏一月から、復活した通門を抜け、新しいロッカー室を通って校舎へ入ることになる。



取壊される中央校舎・5月2日

カー室は撤去され、駐輪場も元通りになる。高校前庭の駐輪場は撤去される。本館校舎前面の中央校舎が完成するのは、来夏八月末になる。中学校舎から高校校舎への迂回も、一番最後まで続くことになる。

### ◇エアコン始動

本館校舎の中一から高二までの教室や職員室、生徒部室などにエアコンが新設され、六月一日から始動している。動力はガスで、暖房も可能。全体の制御は事務室で行なうが、各教室でも調節可能。ただし、取扱いは教師が行なう。工事中の騒音で、窓を閉めることへの対策もあつて、実現したものである。

### ◇引っ越し

中央校舎の取壊しに伴い校長室は中学校舎一階の理事長室へ移転した。宗教部室も大講堂の一室に移った。また、部室が取壊される無線部(高校校舎四階東側)は、新聞局室(同西側)に入り、新聞局は英語科室に移っている。

### ◇工事の影で

中学校舎と高校校舎の間の行き来には、中学校舎→第一洛星会館→小講堂→第二洛星会館→高校校舎と大迂回が必要になり、不便な生活を強いられている。



木が切られて寂しい中庭

校中庭は現在閉鎖中である。渡り廊下から西側の半分を使用するかどうか検討中だ。一方の小フェスであるが、小講堂は少々狭くなっているものの、ロッカー・コンサートなども例年通り行われる予定である。中央校舎の取壊しによって小講堂南側の壁がなくなつてしまつているため、ロック演奏などの音が外へ漏れるのは避けられないもの

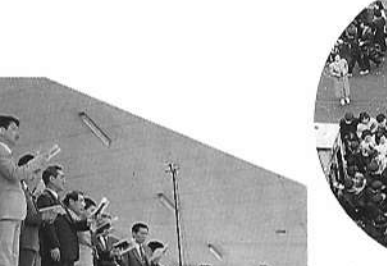
とされるが、学校としては、シートをかけるなど何らかの防音対策をとれるかどうか、業者と相談したい意向だ。その他、大講堂での催しや教室展示などには全く影響はなく、例年通りに行われる。また、文化祭開催中の三日間は、中学校舎と高校校舎との間に仮設の通路が設置され、便宜が図られる。

新しい中央校舎は、今までより前面に張り出した造りになる。このため、前庭のマリア像は撤去され、池も埋められた。また、毎年入学式の頃に花を咲かせていた桜の木や卒業生たちが記念に植えていった木など、かなりの数が切り倒されている。

中央校舎に近い、M2 A・B、H1A・Bなどの教室では、四月から工事の騒音に悩まされている。本館校舎一帯は本来は静かな所なのだが、この四月から、チェーンソーで木を切る音や、ショベルカーのエンジン音などが鳴りひびき、先生も生徒も渋い顔。高校生の中には、「寄付までせられてうるさくされたらたまらな」(どうせ完成してすぐおれら卒業やる)などとはやく人もいる。新しい中央校舎は、一・二階が東西に伸びた形になる。完成すると、M2A・H1Aの教室では、南側の窓をほとんどふさがれた状態になる。



起工式を終えて



ウルトラマン!? 高I・芸術の授業中のひととき



入學式編

## 正木二三雄先生(社会科)

まき ふみお  
今春、副校長に就任した。教師とは生徒とぶつかり合うものと思つてゐるから、最後まで教えることに専念したかった。中三からずつ



と担任した今の高三生を、自ら担任として送り出せないのも残念。しかし「洛星」での最後のおつとめと思つてがんばります」という。

副校長とは、まさに縁の下の力持ちだ。先生や生徒が円滑に活動できるよう、実際に隅々まで目を配る。先生方の出欠状況の把握から一日が始まり、会議・事務処理、協力会関係と仕事の量は膨大で、キリキリ舞いの毎日。体力の要る仕事だ。「研究日」ともれないんです」と苦笑する。

忙しい仕事の合間を縫い授業に行く。高IIと高IIIの倫政を担当する。授業は「明るく元気」がモットーだ。剣道をやってゐたせいから、教室は知的なものを高める。「道場」だと思つてゐる。だからいかに加減なことは許さない。居眠りなどする生徒には「かつ」を入れる。教務手帳で頭を叩

くのだが、「暴力ではなく禅で言うところの喝」なのだ。生徒の方も、居眠りしている生徒がいたら教えてくれる。「かつおやじ」は生徒に親しまれる存在だ。以前、卒業式でかつを入れてくれと頼んだ生徒もいた。そういう人は不思議に大学に受かるのだとか。

三期生が高Iの時山岳部がで、以来顧問を務める。自身も学生時代から山が好きで、日本山岳協会の指導員を永く務めるなどベテランだ。だが、副校長になつてから、山に登る暇がない。いつか、アルプスどこかこの山へ行きたいいな、というのが希望だ。——洛星に望む事は。——

最近増えた若い先生方には、是非健闘してほしい。生徒には、能動的な姿勢を持ち、自分たちで学校を作り出してほしい。自分のことを発見できるはずだ。初代ホワイト校長の強い薦めで赴任して以来、洛星とのつき合いは38年め。再来年の春には定年を迎えるが、それまではいよいよと働き、副校長としてより良い学校にするために働きたい。「いわば、失投の許されないワンポイント・リリーフかな」

「ひと抄録」では、今をときめく先生や生徒の皆さんに登場していただきます。お楽しみに。

◇ガスもれヒヤリ  
去る四月十六日午前八時半頃、高校中庭東側付近でガス管を破損し、ガスが漏れ出す騒ぎがあつた。現場付近は、中央校舎建設のため庭木が切り倒された所で、事故当時、切り倒された木の切り株をショベルカーを使って掘り起こそうとして、誤って前庭に埋設されたガス管を破損したら

しい。当時、各教室ではH1Rが始まる頃で、現場に近い教室には一時異臭が立ちこめ、騒然となったが、幸い授業には影響なかった。

現場付近は、中央校舎建設のため庭木が切り倒された所で、事故当時、切り倒された木の切り株をショベルカーを使って掘り起こそうとして、誤って前庭に埋設されたガス管を破損したら





ものでした。運動場や体  
館は広くはないけど、最  
限に利用されている感じ  
です。校舎のあちこち

ありがとうございました。  
感謝!!

100





# Who's this?

## 第5回

〔前回の答え〕  
うら若き、高校時代の赤澤先生でした。



〔ヒント〕  
知らない人はほとんどいないでしょう。厳しい先生です。廊下で会った時にギョッとすることも…(失礼)

国公立大学																現	卒	計						
東京大学																計								
文Ⅰ	文Ⅱ	文Ⅲ	理Ⅰ	理Ⅱ	理Ⅲ	計	文	教育	経済	理	医	薬	工	農	大阪大学	計								
5	3	3	5	2	0	53	1	5	40	93	13	7	4	2	4	18	106							
3	1	3	4	2	1	40	5	0	5	40	13	7	4	2	4	18	161	卒						
8	4	6	9	4	1	93	6	2	6	93	13	7	4	2	4	32	267	計						
神戸大学																計								
教育	法	経済	経営	理	工	府立医大	滋賀医大	北海道大学	計	理Ⅰ	理Ⅱ	医	東北大学	計	文	教育	経済	工	その他	〔私立大学〕 早稲田大学	現	卒	計	
0	1	1	0	0	6	1	6	1	1	0	1	0	1	1	0	1	5	3	0	10	20	35	255	
2	1	1	1	1	4	3	5	4	3	1	1	1	5	1	1	1	3	0	3	55	235	255	計	
9	1	1	2	1	11	4	11	4	4	2	2	1	6	6	1	1	6	1	3	65	255	255	計	
慶応大学																計								
教育	理工	文	法	経済	商	工	立命館大学	計	文	法	経済	商	工	計	文	法	経済	商	立命館大学	計	文	法	理工	その他
0	1	8	3	15	9	1	1	1	2	1	0	1	1	1	2	1	0	0	1	1	1	20	12	4
1	1	3	5	9	15	1	1	1	1	0	1	1	2	1	1	2	7	7	2	33	20	22	13	
1	1	5	10	15	17	1	1	1	3	2	1	1	2	2	2	2	4	4	2	34	21	22	13	
上智大学																計								
環境情	総合政	理Ⅰ	医	商	経済	法	文	計	文	理工	同志社大学	計	神	文	法	経済	商	工	立命館大学	計	文	法	理工	その他
2	2	16	1	0	1	0	2	1	1	1	1	1	2	0	1	0	0	0	1	1	1	0	12	13
1	0	1	1	0	1	0	1	1	1	0	1	1	1	1	3	1	3	2	1	1	1	2	13	13
3	2	17	1	15	10	15	5	58	20	1	1	1	55	5	4	7	7	2	1	1	21	22	13	